

なんば広場 幹事会議事メモ

日時： 2025年9月19日(金)13:00~14:30
場所： 準備委員会事務所（河原センタービル）
参加： 戎橋筋商店街 菊地氏、青木氏、山本氏
なんさん通り商店会 木村氏、木本氏、菊澤氏
高島屋 井原氏、藤原氏
なんばマルイ 田中氏
南海電鉄 寺田氏、大前氏
Cyujo 佐藤氏
HBP 泉氏、福井(記)

1. 今週の論点**(1) 【報告】 日中文化交流イベントについて(9/13-14)**

(寺田氏より資料の通り説明)

○イベント実施結果

- ・会場の音量等、軽微な問題はあったが、大きな問題なく終了した。
- ・実施までの過程で、主催者から協議済みの申請内容変更の要望があったが、ルール通り変更を認めず申請内容通り実施した。今後は「協議済みの申請内容の変更は不可」である旨を契約に明記する対応を行う。

○広場利用者からのご意見

- ・広場利用者から以下の2件の意見が寄せられた。
 - －中国のイベントを日本でやるのか。大阪音楽祭は実質、大阪中国共産党の宣伝工作だ。
 - －大阪音楽祭と名乗っているが、実態は中国総領事館が主導し、出演者はほぼ中国人。商工会議所まで後援している。
- ・本来、上記の意見への対応方針は幹事会にて確認すべきであったが、南海電鉄の対応ミスにより、通常返信を送付してしまった。
- ・事務局として「真摯に受け止める」旨を返信したが、当該対応の適否については問題視している。事前に法務部と相談した上で対応すべき案件であった。
- ・現時点では返信はないが、返信があった場合又は類似の問い合わせが寄せられた場合は、南海電鉄の法務部と連携のうえ対応方針を検討し、幹事会に事前相談の上対応を行う。

(上記内容を踏まえて質疑応答・ご意見)

- ・上記2件の意見は広場問い合わせフォームに寄せられたものであり、メールで返信済み。(質問：泉氏、回答：大前氏)
- ・返信内容は当たり障りなく、問題はない。(木本氏)

(2) 【審議】 デジタルサイネージの審査フローについて**① デジタルサイネージの審査フローについて**

(寺田氏より資料の通り説明)

- ・前回幹事会での議論を反映し、フローを変更した。

(泉氏より補足)

- ・主な変更点は以下の通り。
 - －準備委員会でクライアント審査・デザイン審査実施後に、大阪市の確認とする手順に変更。
 - －申込書の提出のタイミングをデザイン審査・大阪市の確認実施後に変更。

②ゆるやかな動画の参考について

(大前氏より共有)

- ・3つのサンプルを提示(大阪市内バス停にて放映の実績あり)
 - －①ファブル掲出例
 - －②モンクレール掲出例
 - －③エビアン掲出例

(佐藤氏より補足)

- ・TVCMのような動きが速い又は転換(カット切替)が多い映像はNGという見解のようだ。
 - －②は、動画の速度自体は緩やかではないが、転換が少ない。
 - －①・③は、いわゆる動画というよりプレゼン資料やアニメーションに近い。
- ・建設局も明確な基準の言語化は困難との見解であるため、大阪市に判断して頂く運用で進めるしかない。

③放映コンテンツ&放映データ提供のお願い

(佐藤氏より資料を用いて説明)

○本格運営までのスケジュール

- ・10/6(月)-10/19(日)の2週間、テスト放映を実施し、10/20(月)～の本格運用を行う。

○放映プログラムについて

- ・大阪市の公募要項で下記が規定されている。
 - －放映可能時間は9時～24時の15時間
 - －1ロールは60分以内とする
 - －1ロール60分のうち、純広告枠は9割(54分)以内、1割(6分)は公益情報を放映
- ・上記の規定を考慮し、下記の枠数で放映を行う予定である
 - －広告1枠を30秒とし、1ロール(60分)当たり6回放映
 - －1ロール(60分)のうち、広告1枠・30秒×6回=180秒(3分)放映予定のため、全体で20枠となる。
 - －20枠のうち、純広告18枠、公益情報2枠の配分となる

○テスト放映内容・本格放映時の空き枠での放映内容について

- ・営業先の代理店からは「テスト放映を見た上で営業をしたい」という意見を多く頂いているため、テスト放映が重要である。
- ・テスト放映や純広告の空き枠で放映する情報を幹事会メンバーより提供頂きたい。

(上記内容を踏まえて質疑応答・ご意見)

○ゆるやかな動画の参考について

- ・サンプルは10～15秒程度だが、その秒数で広告として商品になるのか。(木本氏)
 - 実際は30秒もしくは15秒を放映することになる。(佐藤氏)
- ・30秒すべて動画のものと、10秒のみ動画で20秒静止画のような場合でも売値は同じか。(木本氏)
 - 同じである。30秒という枠を売るという仕組みである。(佐藤氏)

○公益情報について

- ・公益情報枠では何を放映する予定か。(寺田氏)
 - 天気予報、文字ニュース、星座占い等の定番コンテンツを放映する。(佐藤氏)
 - ・自転車の押し歩きを促す啓発動画も放映してほしい。(木村氏)
 - 素材があれば放映可能。広場として必要な内容であるため、ない場合は制作してでも放映した方がよい。(佐藤氏)

- 準備委員会事務局にある既存ポスターを静止画として放映してはどうか。(大前氏)
- 特定言語のみだと差別と指摘される恐れがあるため、少なくとも英語・中国語・日本語は併記して作成すべきである。(井原氏)
- 承知した。本件は、日本語・英語・中国語・ベトナム語併記の上で作成する。(山本氏)
- ・受動喫煙対策動画は、大阪市環境局が予算計上のうえ広告として放映しているものである。(山本氏)
- 行政が予算計上した素材については、テスト放映期間後は原則として料金を頂き放映する。なお、警察からは無償放映の依頼が直接来るのが通例のため、受け入れは1枠限定で行う。(佐藤氏)

○放映データ提供について

- ・静止画放映期間に、幹事会メンバー提供のゆるやかな動画を放映しても問題ないか。(泉氏)
- 問題ない。広告が入る媒体には広告が集まりやすいため、可能な限り“広告っぽい”ものをテスト放映データとしてご提供いただきたい。(佐藤氏)
- ・店内サイネージで流している素材を流用してもらえない。素材を提供し Cyujo で放映用に編集いただくことは可能か。(井原氏)
- 可能だが、作業が発生するため、費用をご負担いただきたい(佐藤氏)。
- ・本格稼働時は、プログラムを毎週木曜日に幹事会へ提出する。なお、2面のビジョンでそれぞれ異なるプログラムを組むことも可能である。(佐藤氏)
- ・放映終了時間の表記は、「23時59分」に変更する。(質問：井原氏、回答：佐藤氏)
- ・後ほど共有する媒体資料に記載している仕様に基づいて入稿素材を作成してほしい。テスト期間に放映するため、9/26(金)までにご提出いただきたい。(佐藤氏)

○幹事会未実施の週のデザイン審査について

- ・デザイン審査は、各社・各団体それぞれ1名以上が出席すればよい。(木村氏)
- ・オンラインでもよいのではないか。(山本氏)
- 最初のうちは対面とすべきである。対面でもオンラインでも、確保する時間は変わらない。(木本氏)
- 幹事会未実施の週の水曜日までに放映データの提出があった場合、金曜 13:00 から対面でデザイン審査を実施する。各社・各団体はそれぞれ1名以上が出席し、全員欠席の際は委任とする。(寺田氏)
- ・水曜 16:00 までに応募があった場合は、木曜午前中に審査実施をご連絡し、出席可能者で審査する運用とする。(泉氏)
- ・9/26(金)もデザイン審査開催の可能性はある。(佐藤氏)

(結論)

●決定事項

- ・テスト放映用データは、9/26(金)を締切とし、各団体から Cyujo へ提供する。
- ・幹事会未実施の週の水曜日までに放映データ提出があった場合、同週の木曜午前中に幹事会メンバーに連絡し、金曜 13:00 から対面でデザイン審査を実施する。
- ・各団体1人は参加必須とし、欠席時には委任することとする。

(3)【報告・審議】今後のイベント予定と受入について

(寺田氏、大前氏より資料用いて説明)

①11/3 だんじりイベント(なんさん通りも使用)

- ・主催：地車 in 大阪城実行委員会
- ・なんさん通りは、ほこみち区域未指定のため、主催はなんさん通り商店会とし、計画調整局が道路使用許可・道路占用許可の申請者として実施する。

②11/10 街なかミュージック(区域③を使用)

- ・主催：ミナミまち育てネットワーク
- ・なんば HIPS 前での実施実績がある音楽イベントを、区域③で実施する。
- ・日本舞踊等のノンバーバルなジャンルを予定。
- ・申請・協議は今後実施する。

③11/15-16 みなみフェス(なんさん通りも使用)

- ・主催：大阪活性化事業実行委員会
- ・なんさん通りにはキッチンカーを出店、広場中央ではリバーフェス同様のイベント(イオンペイの WAON を利用した販売、よさこい、地域物産等)を実施予定。

④11/23-12/25 広場イルミ(オブジェと定期コンサート開催 ※外部イベントの受入を前提)

- ・主催：準備委員会(費用負担：南海電鉄)
- ・昨年同様のオブジェ設置に加え、区域①西側半面をイベント用として貸し出し可能とする。
- ・毎週の定期コンサート開催に向けて準備中である。
- ・オブジェ設置および定期コンサート開催については、南海電鉄にて費用負担を行う。
- ・外部イベントについては、通常の維持管理協力金(半面分)を徴収する。

⑤12/28 JRA(パブリックビューイング等)

- ・主催：JRA・電通
- ・有馬記念パブリックビューイング(新宿東口等で実績あり)及びその他競馬関連企画を実施するもの。
- ・映像は主催者がビジョン付きトラックを搬入し、放映する。
- ・入場制限の実施方法は要検討である。
- ・警察は「競馬は風営法の対象外のため実施は問題ない」との見解である。
- ・馬券購入等のギャンブル性のイメージをいかに抑えるか、主催者と協議中である。

(上記内容を踏まえて質疑応答・ご意見)

○イベント設営時・実施時における区域外側へのイベント情報掲出について

- ・イベント実施時、歩行者の流入を促すため、区域外側でイベント内容が一目でわかる工夫が必要である。現状では「何をやっているのかわからず入らなかつた」との意見が寄せられている。イベント情報を表示する掲示板やフラッグ等の作成を検討してはどうか。(木村氏)
- 警察から、区域外側へのイベント情報表示を禁じる指導はあったか。(寺田氏)
- ない。(大前氏)
- 作成費用を主催者と準備委員会のどちらが負担するかは検討が必要である。(木本氏)
- 主催者に推奨し、作成の可否と費用負担は主催者側の判断とするのはどうか。(木村氏)
- 安っぽいやり方にならないか懸念がある。(木本氏)
- ・実施時に限らず、準備段階から「いつから・何があるのか」を PR すべきである。(井原氏)
- 企画書提出時に、準備段階から内容が分かる掲出を推奨する。(寺田氏)
- ・テントへの掲示は実施したことがあるが、スケールアウトしてしまった。柵への掲示であれば、柵の高さに合わせて仕様を設定できるため有効である。(山本氏)

○JRA(パブリックビューイング等)について

- ・競馬で馬券を所持する者が集まらないよう、企画の調整を要求する。(大前氏)
- ・コブクロと同様に外部から状況が見えない設営とすることも検討すべきである。(寺田氏)
- コブクロと同様に事前予約制とすれば、客層は一定程度担保できるのではないか。(井原氏)
- ・本イベントの目的は何か。(木本氏)
- 目的は、競馬が楽しい娯楽であることを体験してもらうことである。(寺田氏)
- 競馬への親しみを醸成することが目的であれば問題ない。おしゃれな演出とし、競馬場で楽しんでいる雰囲気表現するのであればよい。(木本氏)

→ファミリーを対象に競馬に親しんでもらうことは望ましい。その趣旨に沿った企画・レイアウトであればよい。(井原氏)

→ファミリー層を呼び込めるワクワク感のある企画を前面に出し、その中でパブリックビューイングを実施する整理で企画書を編集するよう、主催者に伝達する。(寺田氏)

- ・クリスマスの後に有馬記念が続く恒例イベント化の可能性がある。一方で、中高年男性を主な集客対象とする内容であれば、二度目はない旨を伝えるのでよい。(藤原氏)

(結論)

●決定事項

- ・イベント主催者に対し、企画書提出時、区域外側で準備段階から内容が伝わる情報掲出を推奨する。
- ・JRA イベントについては、ファミリー層を呼び込める企画・レイアウトの調整を主催者へ要求する。

(4)その他

○大阪市計画調整局の AI カメラ設置について(10月～年度内)

(大前氏より資料のとおり説明)

- ・大阪市計画調整局の実証実験として、通行者の様子や自転車の通行状況を AI カメラも用いてデータ収集可能か検証を行う。
- ・本実験にて、AI カメラにてデータ収集が可能であると実証できた場合、治安維持警備費の削減につながる可能性がある。
- ・10月以降、照明柱各所に計 17 台のカメラが設置される。

(上記内容を踏まえて質疑応答・ご意見)

○AI カメラの性能について

- ・なんさん通り北側の照明柱にも一部設置される。(質問：木村氏、回答：大前氏)
- ・AI カメラの性能はどのようなものか。(木村氏)

→人の動きを検知・集計し、継続的に学習して精度を高めていくものである。(大前氏)

→不穏な動きを検知できるかを含め、警備員の削減可否について検証する。(寺田氏)

→スケートボードの走行や物を振り上げるといった動きを検知する仕様と聞いているが、現状の技術では十分に検知できていないようである。(泉氏)

○ライジングボラードについて

- ・資料記載のライジングボラードとは、時間帯や車両ナンバー認証等の特定の条件時に自動で昇降するボラードである。(質問：藤原氏、回答：泉氏)
- ・海外ではナンバー認証時のみ自動で下がるライジングボラードを設置している事例があるが、小松氏(建設局・前課長)は確実に破損するため設置は難しいと判断していた。(泉氏)
- ・車止めの機械化に関しては 3 年前にも議論があったが、道路占用物件に規定されていないため、設置できないという結果となった。ただ、今後制度も変わると想定される。(泉氏)

○放置自転車の看板設置について

(山本氏より資料を用いて説明)

- ・資料の通り、4 箇所を設置した。
- ・昨晚確認時、パークス通りは特に放置自転車が抑制されていた。

2. 広場のイベント予定

状況	実施日	イベント名	主催
済	9/22(月)～10/5(日)	区域②：机・椅子設置	—

—	9/27(土)・28(日)	御堂筋サテライトプラン	大阪市建設局
済	10/4(土)・5(日)	ポーランドイベント	Adam Mickiewicz Institute
済	10/10(金)～13(月・祝)	区域②：クラフトビールイベント	なんばマルイ
済	10/17(金)～19(日)	アルコール商品 PR	ニッカウキスキー(株)
済	10/17(金)～19(日)	区域②：クラフトビールイベント	なんばマルイ
未協議	10/26(日)	徳島県イベント	(株)産経アドス
協議中	11/2(日)	南海創業 140 周年イベント	南海電気鉄道(株)
未協議	11/3(月)	だんじり展示&PR	地車 in 大阪城実行委員会
済	11/5(水)	NAMBA MASH UP④	南海電気鉄道(株)
未協議	11/8(土)	声優音楽ステージ	バンダイナムコ
未協議	11/10(月)	まちなかミュージック(区域③)	ミナミまち育てネットワーク
未協議	11/15(土)・16(日)	みなみフェス	大阪活性化事業実行委員会
協議中	11/17(月)～30(日)	区域②：机・椅子設置	—
未協議	11/23(日)～25(木)	広場イルミ	要協議
未協議	12/28(日)	有馬記念パブリックビューイング	JRA

(寺田氏より口頭にて説明)

- ・ 10/26(日) 徳島県イベント：ボルボの展示は最大でも 1 日程度の見込み。
- ・ 11/2(日) 南海創業 140 周年イベント：コシノジュンコ氏が出演。子供向け企業 PR イベントを実施。
- ・ 11/8(土) 声優音楽ステージ：相当数の来場者が想定されるため、警備体制の検討が必要。
- ・ 11/15(土)・16(日) みなみフェス：地域イベントのため減免対象
- ・ 11/10(月) まちなかミュージック：地域イベントのため減免対象

3. 今後の日程

- ・ 10/3(金) 13:00～15:00 幹事会
- ・ 10/17(金) 13:00～15:00 幹事会

以上